

5套模拟试卷冲刺

全新日语

专业

八级

考试必备指南



编著◎徐文智 孟海霞 夏丽莉 邴胜

全新日语

入门级

专业

考试必备指南



编著◎徐文智 孟海霞 夏丽莉 邴胜

大连理工大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

全新日语专业八级考试必备指南 / 徐文智等编著

— 大连 : 大连理工大学出版社, 2010.10

ISBN 978-7-5611-5804-3

I. ①全… II. ①徐… III. ①日语—高等学校—水平
考试—自学参考资料 IV. ①H360.42

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2010)第 187041 号

大连理工大学出版社出版

地址:大连市软件园路 80 号 邮政编码:116023

发行 0411 84708842 传真 0411 84701466 邮购:0411 84703636

E-mail: dulp@dulp.cn URI <http://www.dulp.cn>

大连金华光彩色印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸:185mm×260mm	印张:16	字数:367千字
附件:光盘1张		印数:1~4000
2010年10月第1版		2010年10月第1次印刷

责任编辑:宋锦绣

责任校对:李志

封面设计:李雷

ISBN 978-7-5611-5804-3

定 价:28.50元

前 言

近年来，代表我国日语最高水平的专业日语教育规模不断扩大、层次逐步齐全、教学质量不断提高。日语教育的目标、内容、方法、手段等也在发生变化，语言运用能力、跨文化交际能力将成为日语教育的重要目标。在这种形势下，高等学校外语专业教学指导委员会日语组重新修订了《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》，2002年教育部首次在全国范围内进行四、八级水平考试。

历经数年，专业日语四、八级考试越来越规范，参考人数逐年增加。广大日语专业的学生希望通过日语专业四、八级考试来检验自己的阶段性学习成果。同时，越来越多的人也注意到专业日语四、八级证书的含金量。因此为帮助广大日语专业学生进一步提高日语水平，尽可能在日语专业八级考试中取得好成绩，在历年辅导学生备考中积累了丰富经验的大连外国语学院日本语学院一线的日语教师编写了这本备考辅导教材。

自2005年开始，日语专业八级考试的题型基本固定，分为听解、文字词汇、读解、翻译、作文等。本书选取2005年-2007年的真题进行解析，以期对学生能够有所启发，提供解题方法，并由此寻找到复习的重点、学习的目标。解析力求明确考点，解说力求浅显易懂，易于记忆，尽量使考生在掌握该题的基础上，能够明确应考复习的方向，学会该类题型的解题技巧。同时，将2008年、2009年的真题附录于后，并按照《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》，在尽量避免重复的

原则上编写了 5 套模拟试题，以满足考生实战的需要。

大连外国语学院日本语学院目前拥有全国最多的日语专业本科学生，要在历次专业日语四、八级考试中取得优异成绩绝非易事。但可喜的是，大连外国语学院日本语学院学生历次专业日语四、八级考试的成绩在逐年提高，合格率、优秀率也在逐年增长。成绩的取得与教学一线的日语教师的努力密切相关。本书的编者也正是在历年指导学生备考过程中，积累了丰富的经验，因此才有了要将经验付梓、与广大日语专业学生分享的愿望。当然，由于个人理解的差异，不当之处在所难免，期待广大日语学习者及同仁的指正。

本书在编写过程中，大连理工大学出版社宋锦绣主任为我们提供了学生的反馈信息，并对编写提出了诸多宝贵意见，在此谨表谢意。

编者

2010 年 8 月

目 录

大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2005)

第一部分·····	1
第二部分·····	13
解析·····	14

大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2006)

第一部分·····	34
第二部分·····	47
解析·····	48

大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2007)

第一部分·····	64
第二部分·····	77
解析·····	78

大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2008)

第一部分·····	92
第二部分·····	106

大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2009)

第一部分·····	107
第二部分·····	121

大学日本語専攻生八級能力試験模擬テスト（一）	123
大学日本語専攻生八級能力試験模擬テスト（二）	138
大学日本語専攻生八級能力試験模擬テスト（三）	152
大学日本語専攻生八級能力試験模擬テスト（四）	168
大学日本語専攻生八級能力試験模擬テスト（五）	183
聴解スクリプト	199
参考答案	235



大学日本語専攻生八級能力試験問題 (2005)

(総合問題)

(試験時間：聴解を除いて90分間)

注意：回答はすべて解答用紙に書くこと。

一、聴解 (2点×10 = 20点)

二、次の文の下線をつけた部分はどれに当たるか、それぞれA、B、C、Dの中から一つ
選びなさい。(1点×10 = 10点)11. 境内での喫煙はご遠慮ください。

- A. きょうない B. きょうだい C. けいだい D. けいない

12. 土偏に花という字は古くからの国字で、湿地の意味である。

- A. しつち B. しっち C. しきち D. しきち

13. 一般的には漢字の原型イコール象形文字と考えがちだが、むしろ形成文字こそ漢字
の代表である。

- A. ぞうけいもんじ B. しょうけいもんじ
-
- C. ぞうけいもじ D. しょうけいもじ

14. 封筒には個人宛ではなく、中山区役所御中と書いてある。

- A. みなか B. おんなか C. みちゆう D. おんちゆう

15. 中国語の「画蛇添足」は日本語では蛇足と言う。

- A. へびあし B. へびそく C. だそく D. じゃそく

16. 常用漢字の特徴はキセイ色の強い当用漢字とは性格を異にしている。

- A. 規正 B. 規制 C. 既製 D. 既成

17. 改めて確認するまでもなく、どの説が正しいかを証明するスベはない。

- A. 方 B. 法 C. 術 D. 策

18. 漢字のバイブルである大漢和辞典にも意外なモウテンがある。

- A. 盲点 B. 盲典 C. 妄点 D. 妄典



19. この高度情報化社会の到来に大きくキヨしたのは JIS 漢字である。
A. 寄与 B. 寄予 C. 寄誉 D. 寄世

20. ちょっと席を離れたスキに泥棒に入られた。
A. 空 B. 隙 C. 縫 D. 透

三、次の各文の下線をつけた言葉の意味に合うものをそれぞれ A、B、C、D の中から一つ選びなさい。(1 点 × 10 = 10 点)

21. 実現の公算は大である。
A. 目算 B. 予算 C. 確率 D. 確定

22. このカステラ、いくらですか。
A. ある種の道具 B. ある種の菓子
C. ある種の衣服 D. ある種の文具

23. 彼なら口が堅いから、安心して頼める。
A. 他人のことを非難しない B. 人の心を傷つけることを言わない
C. 他人の悪口を勝手に言わない D. 言ってはいけないことを言わない

24. 彼が先生に注意されているのを聞いていて私も耳が痛かった。
A. 忠告されて腹を立てる B. 長所を褒められて聞いて嬉しい
C. 短所を批判されて泣く D. 弱点をつかれて聞くのがつらい

25. 今年はまた足が出たが、来年はどうなるだろう。
A. 赤字になる B. 収入になる
C. お金になる D. 黒字になる

26. 最悪の事態なら脱退だと腹をくくる。
A. 覚悟を決める B. あきらめる
C. 期待を高める D. さきんずる

27. ぜひ行きたいと思うが、しかし、いま仕事で手が離せない。
A. 重い荷物を運んでいて手が空かない
B. 中断できない仕事にとりかかっている
C. 楽しく仕事をしていて離れたくない
D. 左右両手に強力な粘着剤が付いている



28. 深く心に感じて忘れない。
 A. 骨に徹する B. 骨に刻む
 C. 骨に応える D. 骨になる
29. 細かいことに心が行き届く。
 A. 気が早い B. 気が差す
 C. 気が利く D. 気が向く
30. 普通の人にはできない献身的な行為などに対して、心から敬服する。
 A. 頭がさがる B. 頭があがる
 C. 頭にくる D. 頭をかかえる

四、次の文の () に入る言葉はどれか、それぞれ A、B、C、D の中から最も適当なものを一つ選びなさい。(1点×20=20点)

31. 私は彼にパソコンの使い方を教えているが、教えるそば () 忘れてしまうので、何度も同じ説明を繰り返さなければならない。
 A. まで B. から C. より D. だけ
32. やはり常務 ()、さすがに貫禄がありますね。
 A. ともすると B. ともあると C. ともくると D. ともなると
33. この地方の冬は厳しく、生活も大変だが、雪国 () の冬の楽しみ方もある。
 A. どおり B. だけでは C. とおり D. ならでは
34. 真の自己を知ることは、ある意味で恐ろしい。にもかかわらず、それを () 私たちは知りたいのではないのでしょうか。
 A. こそ B. も C. ば D. して
35. 初めて出たボーナスを落としてしまった。なかった () あきらめよう。
 A. ものとして B. からは C. ところで D. せいで
36. 池田さんは以前から転職したいと言っていたので、会社を辞めるからといって驚く () あたらない。
 A. には B. とも C. のに D. なら



37. レストランで料理を食べ終わってからもしばらく話していたら、帰れと言わん()にウェイトレスが食器を片付け始めた。
- A. いったの B. ばかり C. いうの D. ゆえ
38. 夜中に見る()TVをつけていると、いつの間にか洋楽専門の音楽番組になっていることがある。
- A. とはせずに B. ともせずに C. ともなしに D. とはなくて
39. 二人はよく似ているので、()兄弟かと思っていたら、仲のいい友達だった。
- A. きっぱり B. くつきり C. しっかり D. てつきり
40. うちの子は運転が乱暴で、事故を起こすのではないかと、私はいつも()している。
- A. おどおど B. しみじみ C. はらはら D. ぼつぼつ
41. 会社に入って半年は大変なことも多かったが、このごろ()慣れてきた。
- A. ようやく B. とにかく C. ついに D. ついでに
42. コンピューターでやっているのだから、計算間違い()。
- A. するわけではない B. しないわけがない
C. するはずがない D. しないはずがない
43. 普通車ではなくグリーン車ですと、ゆったり()。
- A. お座りになります B. お座りになれます
C. お座りくださいます D. お座りなさいます
44. 先生、分からないところがありますが、()。
- A. ご説明させていただけますか B. ご説明してもらえますか
C. ご説明してくださいますか D. ご説明願えますか
45. ()に間違いがありましたことを、お詫びいたします。
- A. 貴紙の記事 B. 貴紙のお記事
C. 弊社の記事 D. 弊社のお記事



46. 「奢れる者久しからず、ただ春の夜の夢の如し」の下線部の「奢れる」の現代語訳は「栄華に（ ）」だ。
- A. 奢れる
B. 奢っている
C. 奢られる
D. 奢ることができる
47. 「伝へ承るこそ、心も詞も及ばれぬ」の下線部の「及ばれぬ」の現代語訳は（ ）だ。
- A. 及ばれた
B. 及ばれてしまう
C. 及ばない
D. 及ぶことはない
48. 「ひさかたの光のどけき春の日にしづ心なく花の散るらむ」の下線部の「散るらむ」の現代語訳は（ ）だ。
- A. 散ってゆくのだろうか
B. 散るだろう
C. 散るらしい
D. 散られるだろう
49. 「天下の乱れん事を悟らずして」の下線部の「乱れん」の現代語訳は（ ）だ。
- A. 乱れない
B. 乱れぬ
C. 乱れた
D. 乱れようとする
50. 「死なば一所で死なん。」の現代語訳は（ ）だ。
- A. 死にたくても同じ所で死なない
B. 死ぬのなら一緒に死にたくない。
C. 死ぬのなら同じ所で死のう
D. 同じ所で死ぬために一緒に死ぬ
- 五、次は日本文学と日本文化の問題である。（ ）に入るものをそれぞれA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。(1点×10=10点)
51. ()と『日本書紀』に収められている古代歌謡を「記紀歌謡」と称している。
A. 『古事記』 B. 『風土記』 C. 『日本後記』 D. 『万葉代匠記』
52. 近世小説史にとって画期的な作品は()の『好色一代男』であった。
A. 曲亭馬琴 B. 与謝蕪村 C. 小林一茶 D. 井原西鶴
53. 森鷗外の『舞姫』は二葉亭四迷の()と並んで、日本近代文学の出発点における記念碑的な作品である。
A. 『破戒』 B. 『浮雲』 C. 『平凡』 D. 『吾輩は猫である』
54. 「小説の神様」と呼ばれた作家は()だ。
A. 芥川龍之介 B. 谷崎潤一郎 C. 志賀直哉 D. 泉鏡花



55. 「第三の新人」に属さない作家は（ ）だ。
A. 安部公房 B. 安岡章太郎 C. 小島信夫 D. 庄野潤三
56. 日本史では封建制の時期を前期と後期に分け、鎌倉・室町時代を（ ）と呼ぶ。
A. 上代 B. 中古 C. 中世 D. 近世
57. 17世紀から盛んになった日本の代表的な庶民演劇は（ ）である。
A. 歌舞伎 B. 浄瑠璃 C. 狂言 D. 能
58. 瀬戸大橋は（ ）をつなぐ橋である。
A. 本州と九州 B. 本州と四国 C. 九州と四国 D. 本州と淡路島
59. 関東地方は東京を中心とする1都（ ）県が占める地域の総称である。
A. 3 B. 4 C. 5 D. 6
60. 師走は（ ）の別名である。
A. 1月 B. 2月 C. 11月 D. 12月

六、読解問題

問題一 次の各文の内容を最もよく表しているものをそれぞれA、B、C、Dの中から一つ選びなさい。(1点×10=10点)

61. 政治が不安定で内乱や紛争が起こったり、警察や消防が信頼できず犯罪が多発し治安が悪かったり、極端な貧富の差があって低所得層が満足な医療・教育のサービスを受けられなかったりすると、その国や地域の平均寿命は短くなり、高齢化社会になりようがない。
A. 高齢化社会になるためには、まず低所得層の医療・教育問題を解決しなければならない。
B. 社会の高齢化には問題も多いだろうが、基本的には先進国になったことの証しである。
C. 高齢化社会になれば、内乱や紛争や犯罪の多発や治安の悪化などが避けられる。
D. 社会の高齢化につれて、貧富の差も縮まって、政治が安定していくだろう。
62. 贈答は、原則的に贈ることと返すことの相互交換であるが、必ずしも返すことが行われるというわけではない。しかし日本人の贈答には、名刺交換と同様に相互的な地位確認の機能があるから、返さないこと自体も一つのあいさつと考えられる。
A. 表面的には一方的に贈るだけのように見えて、実質的にはやはり贈答という場合もある。



- B. 贈答品を選ぶ時、相手の社会的地位に相応しいものを選ぶのがポイントである。
- C. 日本人の贈答は相互的な地位確認が目的だから、真心のものではない。
- D. 贈答は相互交換なので、贈られる場合、返さないと原則違反になる。
63. 社会的なルールやマナーを守って生活することを良しとする、健全な社会性の育成も今やマスメディアの重要な責任であることを自覚すべきである。少なくとも、暴力を描写したり賛美したりすること、まじめや誠実といった美德を笑い物にすることなどは、教育上好ましいやり方とは言えない。
- A. 今のマスメディアは担うべき責任について何も自覚していない。
- B. 暴力を描写する書物やテレビ番組などは厳しく取り締まるべきだ。
- C. マスメディアにとっては健全な社会性の育成も重要な責任の一つである。
- D. まじめや誠実といった美德を宣伝するものはお笑い番組の形を取ればもっと効果的だろう。
64. 日本の習慣により、いろんな人と付き合える人間は八方美人とって、誠実味に欠けているやつとか、本心を見せないやつ、あるいは陰険なやつという評価が与えられてきた。誰もが八方美人的にみんなと付き合いたいと思いつつ、一方では自分には人付き合いが悪くて損をしていると悩んでいる。
- A. 「八方美人」はプラスに評価されているので、誰もがそういう人間になりたがる。
- B. 「八方美人」はマイナスに評価されているので、誰もがそういう人間にはなりたがらない。
- C. 「八方美人」はマイナスには評価されていないが、それがもとで損をしているのは事実である。
- D. 「八方美人」はプラスには評価されていないが、密かにそうなりたいと思う人も多いだろう。
65. オートメーション、ロボット化が失業問題を深刻にするのではないかと心配する人々もいるが、日本では各企業の内部組織の特性により失業への跳ね返りという面で技術革新のショックが和らげられており、それ故この新産業革命の実現がたやすくなっている。
- A. 日本では新産業革命が失業問題に重大な影響を与えなかった。
- B. 日本では企業の内部組織の革新により失業問題の深刻化が避けられない。
- C. 技術革新と失業問題とは別々の課題で、互いに影響を与えることはない。
- D. 日本では今でも技術革新のもたらしたショックが響いて、新産業革命が難航している。



66. 視線意識過剰は、他人のまなざしそのものが気になるというよりは、そのまなざしが自分にとって何を意味するか分からないという心配と、それから、そのまなざしが自分の内面の心を見通す、あるいは見抜くのではないかという恐れに由来する。
- A. 視線意識過剰を克服するために、意識的に相手のまなざしを気にしないように努めるのが有効である。
 - B. 視線意識過剰は意味不明の心配から来るので、相手の本心が分かればもう恐れることはない。
 - C. 視線意識過剰は相手のまなざしよりも、根本的には本人の心配や恐れが原因である。
 - D. 内面の心を他人に見抜かれやすい人は視線意識過剰症にもなりやすい。
67. どんな人間でも、心に深い感動を受けた時は、それを言葉として適当に表現できないものである。すべて一流の美は、そういう性質をもっていて、私たちに沈黙を迫る。美への愛とは、この沈黙への愛だとさえ言ってもよい。
- A. 言葉として表現できる美はにせものの美である。
 - B. 真の深い感動は人々に沈黙を迫る力をもっている。
 - C. 口に出してうまく言える表現は本当の理解ではない。
 - D. 本当に美を愛する人はほとんど無口な人だと言ってもよい。
68. 僕は長いこと、医療のキャンペーンをやったり、ボランティア活動を組織したりしているので、一般の人より、医者と患者という関係を考えることが多い。患者にとって、いい医者に出会う機会というのは本当にまれだし、患者にとってはその出会いで幸福が決まることが多いにもかかわらず、難しい。
- A. 僕は長いこと医療機関にいたにもかかわらず、いい医者に恵まれなかった。
 - B. 医者と患者という関係を考える時、患者を幸福にさせられない医者の責任が問われる。
 - C. いい医者に出会うということは、患者の願望がいかに強烈なものかと関係なく、難しいことである。
 - D. 患者にとって幸福がそれで決まるような出会いを増やすために、より多くのキャンペーンやボランティア活動が必要である。
69. 不安感は、なにも孤独になった時にだけ襲われるものではない。むしろ我々は、いわれのない不安感を常に抱きながら毎日を暮らしているのではないか。事故の起こる不安は、文明が進めば進むほど、我々の身の回りに多く付きまとうようになる。
- A. 現代人は古代人より日常的な不安感を多く抱いている。
 - B. 事故の起こる不安を増やしたため、機械文明を反省する必要がある。
 - C. いわれのない不安感を常に抱きながら暮らしている人間は孤独に襲われやすい。
 - D. 我々の身の回りに常に不安が付きまとうているから、孤独にならない方が無難である。



70. 日本人の宗教意識では、絶対者の信仰よりも現世利益への期待が強いから、年の始めに開運を願う心理に左右されるところが大きい。社会不安がつるほど、現世利益を求める参拝者が多くなるのも当然である。
- A. 社会が安定すれば日本でも絶対者の信仰としての宗教が生まれてくるであろう。
 - B. 本当に強い信仰を持っている信者は初詣では行かないであろう。
 - C. 社会が不安になると人々の宗教意識もゆるるようになってしまう。
 - D. 年の始めに開運を願う心理は現世利益への期待の表れである。

問題二 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(10点)

A 速く、大量に、均質なものを作りたい。そのためには機械やそれと同様な手段・手法を応用しなければならない。その技術が高度化すればするほど、そこに供給される原料・材料も均質化され、標準化され、規格化されねばならなかった。工業標準規格といったものが各国で制定されている大きな目的の一つもそこにあるようだ。そして製品もまた均質化し規格化される。食品産業などはその点ではむしろ低次元のものと言えよう。それでもすでに香りと野生と個性とを急速に失いつつある。

B こうした現象を私は“硬くなる”と規定する。それぞれが個性を持つ①がゆえに、全体として不均質だとされるものを排除し、②あるいは強引に均質化して近代化が進められてきたわけだが、それを言い換えれば硬くなった、とするのである。

C ③例えば木材。いま各方面で木材のよさの見直しがさかんであるが、近代工業生産の原料としては、硬くなりえなかったがために疎外されてきたところがある。木材は樹種によっても産地によっても性質が大きく違う。同じ一本の木でも辺材と心材とでは④まったく物性が変わる。こんなものは近代工業生産の材料には不適だとして⑤排除される。⑥せいぜい均質のベニヤとかチップにしてやっと⑦加入を許されてきた。微粉砕したパルプが製紙用原料として使われるのが、それでも木の最高の工業的応用、というところであろう。原料の生産の段階から調質され、均質化される金属や合成樹脂などの石油化学製品に比べて、木ははるかに硬くない、硬くしにくいものであって、言い換えれば“⑧柔らかい”のである。

D その木を相手に、その個性の違いを巧みに使い分け、生かすことをもって特長とする大工などの伝統的な木工の仕事も、やわらかいということが出来る。いわゆる職人仕事の本質は、対象とする原料・材料を均質化するのではなくて、逆にその違いを利用し、個性を楽しみ、それに適した作り方をするところにある。家の土台にはクリやマツを、柱にはヒノキやスギを、梁にはマツを、といった具合で、すべてがやわらかいのである。そして、それらの伝統の職人仕事が、近代化の中で無視され、退けられてきたのも、均質化、標準化の、いわば硬くならねばならぬ近代化の鉄則に外れていたからである。

E ことは生産の場だけでなく、法律も政治も社会や団体の規則や制度も硬くなることをもって近代化とされ、管理社会が固く私たちを⑨締めつけるようになってきたこと

